

集中神学院課程会議04: 持続する伝道-復興システム	伝道弟子: 持って伝えること (使徒2:42-47)	70人: 重職者の実践目録票(Ⅲヨハネ1:2)	ミッションホーム/いやし: ミッションホームの3つ重要な働き (使徒18:24-28)
<p>*序論</p> <p>▲いま重要なのは、持続する伝道が成り立たなければならぬ。教会が大きく出て行く復興システムだ。ここに対して教会の信徒に知らせなければならぬ。</p> <p>1.教会の弱点</p> <p>▲教会の弱点を見てお手伝いをするのだ。これがとても教会復興と関係がある。</p> <p>1)分析-教会員名簿来ない人、けんかして出て行った人、試みに会った人…)</p> <p>▲新しく来たのであいさつをにきたと言うので、確実な福音メッセージを伝えたい。</p> <p>2)病気になる人々</p> <p>3)特別に答えを受ける者-結婚、就職、エリート</p> <p>▲そして、今まさに結婚したり、今まさに就職したり、外に出て行くこととして成功しようとするエリートがたくさんいる。特別な答えを受けた人々だ。これのがてははいけない。他のことを絶対に与えてはいけない。ここに行くと、福音と関係する確実な神様のみことばだけ伝えてあげるのだ。</p> <p>▲教会というのは、他の見方をすれば、とても黄金畑だ。</p> <p>2.目に見えない答え</p> <p>▲この人々に目に見えない答えを与えるのだ。</p> <p>1)個人化自立- みことば+あかし)</p> <p>▲未自立個人に対する個人的な答えを私が話してはいけぬから、神様のみことばを選んで、また神様のみことばだけ話せば、この人たちがよく理解できないこともあるから、実際のあかしを話してあげた。</p> <p>2)いやしやれるみことばだけ与えた。</p> <p>3)サミット-最初、最後の機会(時刻表)</p> <p>▲あなたが今、サミットへ行く最初の機会を、最後の機会だ。それゆえ、神様はこのみことばをあなたに与えることをと望まないのである。</p> <p>3.目に見えないシステム</p> <p>▲そして、今からそろそろ答えを受けながら、目に見えないシステムを作ってください。これが、教会が成り立つ、成り立たないを左右する。静かにだめなシステムではなく、成り立つシステムを作らなければならない。簡単に話せば2種類だ。①すべての教会信徒を受け入れなさい。②すべての問題は超越しなさい。それとともにすることが一つあるということだ。</p> <p>1)絶対現場を見なければならぬ。これが目に見えないシステムだ。</p> <p>2)絶対弟子を探すのだ</p> <p>▲絶対弟子は、ただ福音と教会と福音に有益が何かを分かる。あるときは、福音に有益ならば耐えて、伝道に有益ならば謙歩して、宣教に有益ならば犠牲性もする。それが本当に弟子だ。</p> <p>3)絶対システム</p> <p>▲牧師先生は、そろそろこれを作らなければならない。絶対現場、神様が願われる所。絶対弟子、本当に神様が備えられた人。絶対システム、本当に崩れないこと。</p> <p>*結論-CVDP</p> <p>1)Covenant-福音の流れを見なければならぬ。</p> <p>2)Vision-時代(偶像)の流れ</p> <p>3)Dream-私が常に持っていること(237か国)</p> <p>4)Image-常にみことば成就の中に入らなければならない。</p> <p>5)Practice-教会をもって私の人生作品を作らなければならない。</p> <p>▲福音は今どのように流れて、あなたにどんな問題がきたかをわかっているでしょう。この全世界に…そして、今こう、こう時代がきた。このとき、神様があなたを呼ばれたのだ。確実な契約を握りなさい。揺れる必要がない。それで献身して献金して、みなするのだ。そうすれば、ただたくてするのではない。私たちはみことばについて行く。正確なみことばについて行く。その夢が思い出される次第するのではない。みことばについて行くのだ。それゆえ、説教を聞くのだ。説教を聞いてみれば、みことばが私を導く方向が見えて、このようにして、みなさんが必ず本当に時代を変える、そのような働きがあることを主イエスの御名で祝福する。</p>	<p>*序論-みことばフォーラム時代を開きなさい!</p> <p>▲使徒242「使徒の教えを受けて」この話は、みことば働きに従って…みことば成就について行ったということだ。みことばフォーラム時代を開きなさい!</p> <p>1)あかし(ともに)、フォーラム、確定</p> <p>▲みなさんが教会に集まれば①あかし-神様が私とともにおられることをあかしなさい。②フォーラム-実際に神様のみことばを互いにこのようにフォーラムすれば、私がなにか契約を③確定しなければならぬ。</p> <p>(1)証人が集い(使1:1,3,8;使1:14;使2:1-13)→ 聖霊の満ちしの働き</p> <p>(2)みことばフォーラム(使2:9-11,17-18;使2:14-21)→ 主のしもべをたてて、神様のみことばをくぐさるのだ。</p> <p>(3)確定(使2:9-11;使2:41-42;使2:43-45;使2:46-47)→ 献身、みことば運動</p> <p>2)旅程の流れ(5つ)</p> <p>(1)契約の流れ-福音</p> <p>(2)ビジョンの流れ-時代</p> <p>(3)夢-絶対目標(神様が私にくださる絶対目標)</p> <p>(4)みことば、祈り、伝道の流れ-未来(イメージ)</p> <p>(5)作品-実際の献身(作品)</p> <p>3)目標確定(7つ-ユダヤ人を超越する方法)</p> <p>(1)目標ある読書-私がしたい分野に対する読書目標</p> <p>(2)人物研究-虚と実を見て、その時代に神様がされたことだけ見れば良い。</p> <p>(3)三つの祭りの目標-救い、神の国、ただ聖霊</p> <p>(4)礼拝の目標-答え(みことば)</p> <p>(5)タラント確認</p> <p>(6)現場確認-現場でそのタラント確認</p> <p>(7)職業確認-学業、職業、産業で確認</p> <p>1.未来の答え-神様が重要な未来の答えを備えておかれた</p> <p>1)Covenant(個人、末を持って契約の流れを見なさい。生きている間だけ契約を成就させられる)</p> <p>2)Visionの流れ(時代終末を見て、そのタイムに献身するのだ)</p> <p>3)Dream(地球終末を置いて、私、私のこと、私の現場を見なさい)</p> <p>4)Image(掌握-みことばと祈りで24時間成就していくのだ)</p> <p>5)Practice(作品-キャンプ、献金、神殿建築、教会に作品を残しなさい)</p> <p>2.いやし(癒)することを希望される。</p> <p>1)落とし穴</p> <p>2)枠</p> <p>3)わな</p> <p>▲いやしとは、ここから抜き取るのだ。抜き取る最も確実な方法は、福音だ。神様はすでにみなさんにこれに(刻印、根、体質)勝てる権威を与えられた。</p> <p>3.サミットとして用いることを希望される。(伝道弟子→ 感動)</p> <p>1)刻印 2)根 3)体質</p> <p>▲刻印、根、体質を変えるのだ。後ほど処理できない答えがくる。契約を握って決断しなさい。本当に感謝が出てくる。</p> <p>*結論-人生の時刻表を確定しなさい。</p> <p>▲ちょっと素晴らしく生きて死ななければならないではないか。神様の前に立ちなさい。</p> <p>1)成功計画-成功の後のことを立てなければならぬ。</p> <p>2)伝道、宣教計画を立てなさい。そして祈りなさい。</p> <p>3)最後の計画-私のすべての技能、才能、財産、教会にオールインする。こういう計画立てておいて祈りなさい。</p>	<p>*序論</p> <p>▲今は私たちが答えを受けるために、重職者の実践目録票だ。実際にできる、これを明確に作らなければならない。</p> <p>1)先に考えなければならない部分-神様が願われること</p> <p>2)伝道、宣教目録票-10年(現場)、30年(起こすこと)、残った時間(RT、RUTC)</p> <p>3)CVDP</p> <p>(3)Dream-私が、私も、私だけができること</p> <p>(2)Vision-時代誰がしてもすべきだ。いつになってもできなければならない。いつ行っても行かなければならぬ。誰が行っても行かなければならぬ。これをビジョンという)</p> <p>(1)Covenant-出3:16-18、ヨシュア3:1-3、列王18:1-13、使1:14</p> <p>(4)Image- Nobody</p> <p>▲方法ものがしてはいけぬ。引続き神様のみことばについて行くのだ。ここに重要なことがある。Nobodyだ。だれも教えることができて、だれも行こうことができて、できないことを私が神様のみことばについて行くのだ。未来にあることを今握ったのだ。</p> <p>(5)Practice- WITH</p> <p>▲神様が私たちにどんな作品を残しなさいと言われるのか。WITHだ。神様が私と、みなさんと、私たちとともにおられる、この作品を残すのだ</p> <p>▲本論-そうするならば、いくつかの答えがくる。</p> <p>1.使徒1:14-マリヤ</p> <p>▲使徒1:14には、とても重要な人々が集まったが、みなさんはいつでもこの祝福の現場にいることを希望する。</p> <p>2.プリスカ・アクラ夫妻-使2:10;使18:1-4;使18:24-28;ロリント16:19;ローマ16:3-4</p> <p>▲いよいよ、プリスカ・アクラ夫婦。契約の流れについて行かなければならぬ。ここに参加した。マルコの屋上の間だ。その契約を持っていたら、パウロに会った。どのようにこのようになるのか。アポロに会った。その話、マルコの屋上の間の話をしてあげたのだ。そして、どうなったのか。誰も防げない、この会堂で伝道した人々を呼んで行って、自分の家で教え始めた。これが重職者だ。</p> <p>3.使徒1:66-10</p> <p>▲契約の旅程について行くということだ。その中から出たビジョンを握って、夢を握るのだ。その夢を実現させるのだ。それも、みことばによって。それも神様が私とともにおられる人生作品によって、このように旅程が形成される。心配することがない。</p> <p>1)使16:14-15;使16:16-18;使16:19-40;ルデヤが備え-絶対弟子</p> <p>2)使17:2-4.6. ヤンが備え</p> <p>3)使18:1-4、プリスカラ夫婦備え</p> <p>4)使19:8-20;使19:21;使23:11;使27:24</p> <p>▲このように、「ツラバ運動まで」(使19:8-20)。ローマで(使19:21)、法廷で(使23:11)、暴風の中で(使27:24)…このように、神様が働かれた。</p> <p>*結論-ガイオ</p> <p>▲初めから最後まで全く揺れなかった人物がガイオだ</p> <p>1)イエス様の公生涯-イエス様の公生涯当時で、すでにメッセージ聞いたのだ。</p> <p>2)使ヨハネを助けた。</p> <p>3)パウロ、すべての伝道者を助けた。初めから終わりまでだ。</p> <p>▲単なる夢を見ず、本当に契約があるGospel Dreamを握りなさい。みなさんの教会が237か国を攻略するほどの重職者になりなさい。</p> <p>▲重職者は、今日、帰ったら作りなさい。今日、票を一つ作りなさい。私がかれからどのように伝道、宣教に用いられるのか。そして、私が教会にどのように献身するのか。これを組んでおきなさい。</p>	<p>*序論</p> <p>▲これから、所々にRUTCが立つようになる。そこで、いくつかのことをする。神学校もして、レムナント運動もして、その中でミッションホームの役割をもてるようになる。なぜなら、ミッションホームには3つの重要な働きがあるためだ。</p> <p>1)出会い-5つの基礎を正しく説明しなさい。</p> <p>2)選抜-人を呼ぶとき、いやしとサミットをしなさい。</p> <p>3)募集(発表会)-たくさん呼んで集めるミッションホーム、人を募集する役割をするようになる。こうしたところで、おもに祈禱会とか演奏会、発表会になる。こういうものも、ミッションホームでレベルがあるようにする必要がある。</p> <p>▲本論-何をしなければならぬのか</p> <p>1.ミッションホーム集中訓練(成人式)</p> <p>1)タラントを見つける集中読書(フォーラム)</p> <p>▲もし10人いれば10冊を違うように与えて読むようにして、フォーラムするようにさせなさい。ミッションホーム集會する時は、必読書を持って行くと思う。</p> <p>2)専門家を集めて集中フォーラム</p> <p>▲ミッションホームですべきだ。専門家を集めて集中フォーラムだ。少なくとも、専門家10人がフォーラムすることができるほどだ。</p> <p>3)霊的サミット集中</p> <p>▲霊的サミットも簡単だ。Covenant,Vision,Dream,Image,Practiceが入ってこそサミットになる。そうすれば、簡単に見つけられる。</p> <p>▲これを成人式と言う。私たちのタラバン教会で、私たちのミッションホームで一番上手にしなければならぬプログラムだ。</p> <p>2.会堂集中訓練(使命式)</p> <p>1)現場点検訓練 2)現場問題発見</p> <p>3)現場成功確認-本当に現場成功が何かを確認させなければならない。</p> <p>▲これを使命式と言う。現場確認するのだ。こういうことを現場まで実際に確認できるように手助けするのだ。</p> <p>3.講堂集中訓練(ロッジ,Lodge)</p> <p>▲ロッジは完全に成功者が集まるのだ。ここで私たちのレムナントに教えなければならぬ。</p> <p>1)ただ訓練-ただを見る目が開かなければならぬ。</p> <p>2)唯一性訓練 3)再創造訓練</p> <p>*結論-使18:24-28「聖霊のバプテスマ」</p> <p>▲そして、もう最後に言及したいことがある。今日、使18:24-28にこの単語が出てきた。聖霊のバプテスマだ。レムナントに必ず話してあげなければならぬ。</p> <p>▲世の中は二種類の人が掌握している。悪霊に満たされた人か、聖霊に満たされた人が掌握している。申し訳ないが、聖霊に満たされた人が出てこなくて、世の中を掌握できずにいる。それゆえ、パウロは霊的戦争と言った。</p> <p>1)使2:1-13(10),この答えの日、この答えの中にプリスカ夫婦がいたということだ。</p> <p>2)使6:1-7;使7:54-60;使13:1-4;使16:6-10;使19:1-7聖霊に満たされた人物</p> <p>3)ローマ16:25-27</p> <p>▲私たちが受ける祝福、レムナント、あなたが受ける祝福はこれだ。(ロ16:25-27)世々に渡って長い間隠されていたこと、とこしえまでにあること、</p> <p>▲それゆえ、全く恐れる必要ないのが、誰も行かないところに導かれる。少し信じられないだろうが、みなさんを神様が、誰も行かないところに送って、人を生かされる。確実だ。</p>